

〈女と男〉のミニ雑誌 〈あごらミニ〉 ●何でも言える

●何でも書ける●小さな〈ひろば〉=AGORA・〈あごら〉

●あなたの声を待ってます。みんなでつくる〈あごら〉

# あごら

MINI 〈3月号〉  
1978年 3月10日発行 ¥100 円50

## 今月のなかみ

|                            |   |
|----------------------------|---|
| 〈巻頭言〉 「しあわせ」の総和は一定か? 天野正子  | 1 |
| 〈追跡調査〉 女子短大生と語る            | 2 |
| 外から見た短大生・内から見た短大生          | 4 |
| 〈資料〉 女子高校生の進路に関する意識調査      | 5 |
| 女子高入試状況一例                  | 5 |
| 〈読む〉 女の子はつくられる             | 6 |
| 〈見る〉 映画「真夜中の向う側」           | 6 |
| 〈お知らせ〉 英語教室開設・仕事する方募集      | 7 |
| 〈お知らせ〉 読書室利用規定変更・資生堂不買運動を! | 7 |
| 〈お知らせ〉 女のつどい・女の講座          | 8 |

## 「しあわせ」の総和は一定か?

天野正子

「小さな子どもを人にあずけて自分だけが解放されようなんて、自分勝手じゃありません?」 そう真正面から質問されて、私は一瞬ことばを失った。

婦人ボランティア大学講座なるものによばれて、若い母親をとりまく問題について話をさせられたときである。私は、「子育て中の母親は家にいるもの」という社会通念とたたかっている若い母親たちの例をあげ、彼女らのために託児つきの学習講座の広がりを望んだ。その私の意見にむけられた質問である。

講座のねらいが「若い母親の生活・学習を支えるボランティア活動」というのだから、出席者は当然若い母親たちの自立に手をかそうとしている人たちなのだ。そう思い込んでいた。しかし、それは私の錯覚だった。出席者の大部分はもう子育てを終わった四・五十代の主婦。子どもを人にあずけてまで、サークル活動や学習会に参加するなどもつてのほか、というのが彼女らの共通の考え方だった。この質問は共感をよんだらしく、「子育て中はじっとしんぼう。それが終われば私のように自由に外へ出られるのよ」といわんばかりの主婦もいた。

みなさん、一体何のためにこの講座に参加されたのでしょう——と口から出かけることばを、私はあやうくのみこんだ。そのとき、姑と一緒に暮らしている友人がきまってもらすグチのことを思い出したからである。「子守りをしてもらえなからいいですって。とんでもない。うちの姑さん、家になんかいなわ。ヤレ講演会だ、ヤレ講習会ととびまわっているわ」

よく考えてみれば彼女らを批判することはできそうにない。その友人の姑さんもこの講座の参加者たちも、よくやく他の誰のものでもない自分のものになった人生を、懸命に生きようとしていたのだ。主婦として自分を家族にわかちあたえ、自分を押し殺すことで生きてきた過去をとりかえそうとして。

同じ女、同じ母親の間に横たわっている深いクレバス。二人の女の「しあわせ」の総和は一定で、一方が「しあわせ」のより多くのわけまえをとるのなら、他方はより多くの「しあわせ」をもつことになってしまふのだろうか。一方の女が解放されるためには、他方の女が自分の欲求を押さえ不自由を甘受しなければならぬのだろうか。いったい「しあわせ」の総和はいつも一定不変のものなのだろうか。

私は質問に答えられないまま、容易に答の出そうにない問題を考えさせられていた。

## 全米婦人行動計画

### 日本語訳（全訳）

### できました

一部三百円、送料六十円  
でお頒ちします

ひとつひとつの項目が実に具体的。政府に迫るには、なるほど、こんな迫り方をしなくては……と、教えられることの多い感動的な内容です。国情はちがいますが日本の女の人たちに（もちろん男にも）、ぜひ読んでもらいたい! 計画が出てきた背景の（解説）もついており、四百字で百三十枚ほどの長文です。

〔申し込みは下記へ〕

東京都新宿区新宿一〇九一六  
あごら「行動計画係」行  
（代金および送料は切手で  
結構です）

## 自分を変える本

会員特価千円、送料百六十円  
お申し込みは事務局へ

# 女子短大生と語る

あこら東海の例会では、私たちのもと若いときに、女性の社会的な状況が客観的にとらえられ、自分の人生計画と重ね合わせて検討する機会があったなら、ときには、悔恨的に語られてきました。

今回は、これから人生を開こうとする女子短大生から、自分自身をどうとらえているのか、うかがってみようということになりました。

南山女子短期大学チャペルセンターで最初は、三人の英語科の学生から。

あこら東海の取材班は、山下・浅野・桜井・齊藤・奥村・高橋の六名。

## なぜ短大に入ったの？

A 私は、中学も高校もこの南山なの。大学へは推薦入学順位があつて、南山大学英文科のランクにはずれてしまいました。他の学科よりは、短大の英文科を選ばしました。

B 私は、公立高校出身です。親が四年制大学を出ると、二二才になるから、短大の方がいいって言ったの。四大へ行きなかつたけど、四大卒は、就職に困難だし、短大で二年みっちり勉強できたので今は、親の意見に従つてよかったと思つてます。

C 四大へ行って教師になりたかつたけど、入試におっこちやつて。短大では、中学教諭の免許は取れるけど採用は望み

なしです。何か英語を生かした職業にしたいと願つてます。

## 専業かあさんをどう思う？

B 母は芸がないから家庭にいますが、社会につながる方法を考えるといいと思います。趣味とか、ボランティアとか。これからの女性は、収入の道を捜すように、母から言われています。

A 母は、趣味のお茶を楽しんでいます。お茶のあつた日は、うれしそうですし、若やいでみえます。経済的には、まったく父に頼つていますが、私は、趣味を収入につなげるのいいと思います。でも、それは、父が賛成しないでしょう。

C 私の母もお茶や花を趣味にしています。たまに、家計補助のパートもします。私は、専門的な仕事をしていきたいけど、現状では、母と同じような道を歩きそうだと漠然と想像しています。

## 身近に理想の女性像はある？

B 私の習つてるバレエの先生。独身です。経済力があれば、結婚しなくてもいいと思います。

A 私たちの短大の田中先生です。独身で今も研究を続けていらつしやいます。結婚だけが目的でなく、他の人とは違う道を歩いて行きたいと思います。

C 私は、悲観的かもしれないけど、日

本には、まだ独身で生きていく社会的な基盤がないでしょ。勇気があれば、ひとりてやって行きたいわ。

## ところでボーイフレンドは？

A 特定の人を持ってしまふとわずらわしいでしょ。その人のために貴重な時間をさかなければならないから。クラブを通じての異性のお友だちはかなりあります。

B 一対一のおつき合いは今はありません。でも話し相手は欲しいわ。短大が女子ばかりだから多少不便。

C 高校のときは、ボーイフレンドがいましたが今はありませんし、欲しくありません。

## 理想の男性像は？

A 自分の信念を貫く誠実で、思いやりのある人。

C 父のようにやさしく真剣で真面目な人。社会への姿勢が決まってい。大卒で、経済力があり安定した人。たまには冒険もできる人。

(こまでは、英文科の三学生と話し合つていたが、授業を終えた人間関係学科の十一名が参加。引き続いて、理想の男性像を聞いてみる)

D 人間的に心が広く、私より背が高く同年以上。大学出。社会に妥協するところは妥協できる人。

F 大学出で、私より賢く頼れる人。自分だけでなく大きな意味の幸福を考える人。利己的な人はいや。

F 外観は問題外。人間的に秀れている

# 不思議な釣鐘

文・美森成生  
絵・藤川秀之

ふしぎな本です。

失つたものは何だったのか

よみがえる遠い日の詩。

母から伝えられ、

ボクが語り伝える

ふるさとの民話集。

入学・進学祝にもどうぞ

BOC出版部

¥1800



る人。

G その人に合った職業についていて、やさしくて、目標を持っています。

H 背が高く、大学卒のほうがいいワ。

目標を持っていて、話の通じる人。私より飛び抜けて優秀でなく、私がついていける程度に優秀な人。

### あなた方の目標や信念は？

J 私はあやふやなの。自分をつかめてないんです。理想の男性像もはっきりしないの。就職試験には全部落ちてしまいました。だから……。

A 英語の世界で生きたいと、私なりに目標を持って努力してるつもりです。

### 後輩にすすめるのは

#### 四大か短大か？

D 就職希望なら短大のほうが楽。学生生活を楽しまたいなら四年制の方がいいと思うの。私はすべり止めでここに入るはめになったけど。

K 大学生活に重点を置くなら、やはり四大ネ。就職なら短大。

F なぜって、短大出のほうが、会社の人が使い易いし、腰かけ期間が長いからって、雑誌には書いてあるわネ。私は勤めがいやだから、卒業後は、教会関係の仕事をするつもりだけだ。

### 十年後のあなたの生活は？

I 卒業後いったん就職して、二年位したらもう一度、生活設計を立て直すつもり。多分、二十九才位までには結婚して、自分の世界は趣味として持ってるでしょ。

うネ。

L 一人位は子供がいて育児に忙殺。専業主婦ではないかと思えます。趣味は、持っていたいワ。

G やはり主婦になってるでしょうネ。三十才位で再就職したいと思えます。

### 短大の勉強に満足？

H 満足したつもり。

E 私も満足、充実していました。

A なんだか追われていたみたい。

### なぜ短大は女ばかりなの？

M 男の人はたくさん勉強してほしいもの。女はそれほどしなくても。

I あら、男の短大も、もっとあつていいと思うワ。

L 短大は短かすぎるわ。なんだか追いつてられるみたいで。でも四年は長すぎるし。三年位がちょうどいいみたい。

### へあごらの人へ質問をどうぞ

A あなた方が私たちの年齢のころは、夢があったのですか。

高橋 やはりあいまいだったけど、社会には反抗的で、もっと怒ってたみたい。努力すれば、仕事も家庭も両立するという夢がありました。こんなにも社会状況からして両立が困難だとは知りませんでした。転動や、老人の世話で、本人の頑張りでは、どうにもならなかったの。

私は、仕事を捨てて、家庭を取ったため、今も挫折感があります。それが、婦人運動へ私をかりたてていて。これからのあなた方には、夢が実現しやすい社会で

あつてほしいと願ってます。

浅野 私はあなたたちのころ、学生運動をしていました。自分の才能も伸ばしたいし仕事も続けたく、結婚もしたかったの。同志的な友情結婚したかったけど。現実には、そうでない結婚をしてしまったの。

みなさんも、ひとりて迷っているとき、淋しいとき、へあごらに集まって来て下さいネ。きょうはいろいろ聞かせて下さってありがとう。

(短大からの帰途。あごら取材班の人たちの話し合い)

齊藤 私たちの二十年ほど前と変わってないみたい。

石川 三十才からの主婦がヒマになること知ってて、それを肯定的に言ってたネ。齊藤 彼女たちお見合するつもりかしら。特定の人はずらずわしいって。

石川 生涯丸ごと預つてもらうのだから大丈夫な男性と見合した方が楽でしょ。

桜井 私も身に覚えがあるけど、自分に悪評がたつては商品価値が下がるでしょ。一対一なら自分に責任が全部かかるけど見合い結婚だと身内との共同責任よ。

奥村 短大生は、母親像に、多少はあきらめを伴って肯定的だったけど、私はあのころ、祖母や母のようにはなりたくないと思っていた。

齊藤 それは時代の相異もあるでしょ。私たちの親のころは、主婦である以外にはほとんど女の生きる道がなかったもの。石川 人生に目的のある男性がいつて言ってたけど、自分の目的は何かしら。相手の目的が自分の目的かなあ。

# 菜の花と

## 雷さま

文・美森成生  
絵・日暮修一

やがて春になって、南の方から菜の花が咲きだして、ほこ谷まで、黄色に連なつたんにや。娘が播きもて行つたんが、咲いたんよのう。  
それが春の風に波うつとる。南から、黄色の道がでけたような。その道をたどって、娘は戻って来たんよ。

絵と文でつづる民話集  
BOC出版部  
¥1800

齊藤 現代社会では目的のない人のほうが多いのではないの？

石川 男は仕事上の営利的な目的はあっても、人生の目的はないんですよ。

齊藤 短大二年が充実しているというのは驚きました。

桜井 私、親の敷いた路線に自分が乗っかって来たことへの反省がすごくあるの。娘たちには、人生を自分で選び取ってもらいたいナ。

齊藤 私はもともと青春時代に、ねばっこく、自分の主張を押し進めるべきだったのね。努力が足りなかったし、妥協しすぎたと思うの。自分の仕事を持つためにアメリカ留学する具体化完了の直前に彼と結婚してしまっただけ。

石川 二つの道は同時に歩めないものネ、齊藤 結婚だけが最終目的ではないとわかってたけど、あの時点で、誰かアドバイスしてくれていたら、別の道を選んでいたかもしれない。

高橋 あの人たち、子育ての終わった時点で、やはり今の私たちのようなかしら。齊藤 男女の性別を意識しなくて、経済的自立をなしていく層も、この社会には着実に育っているはずよ。

山下 安易な生き方の典型を見て来たみたいでなんだかさびしいナ。私たちにはない若さを期待していたの。自分は苦しもうとしないで、それほど冒険しようともしない。もつと社会に腹をたてて、はむかってもらいたいと思うの。

石川 国民の九割が中流意識を持つてるって聞いているけど、ピツタリ合う感じ。桜井 想像してた女子短大生とびつた

り一致していて、それを確認に行つたみたい。新鮮な若さは発見できなかったもの。

山下 私たちは、若い女性が希望を持ってない社会状況にもっと怒りを感じなければいけないし、道を聞く努力を私たち自身でしていかなければと思うの。

## 外から見た短大生 内から見た短大生

Women

私が短大へ行きたくない理由は、私の勉強したい科目が短大にはないからです。友だちでも、最初から短大をめざす人はめつたにありません。でも中には、就職に有利だから短大をめざす人もあるみたいです。

(公立高校一年 浅野和恵 16歳)

幼稚園の先生をしている姉のほうは昨年短大を出ているが、このコースを選んだ理由というのは、父親が共学嫌いのため親戚の者が関係している1学園へ娘二人を中学から入学。高二のとき進学について話し合い、どうせ平凡な主婦に収まるのだったら四年も勉強することはないし、先生も保育科を勧めて下さったのだから、それが一番いいだろうということだ。

(短大卒の娘の母)

結婚相手としては、特に短大出は意識しません。大学時代学校が地味だったのて、たまに大学祭等で女子短大などへ行

くとはなやかな感じてまぶしかったですよ。学生時代も、もちろん今も全然短大生とはおつきあいがないので外から見た感じだけだけど、短大イコール女の子で、なにか学問という言葉とは全然結びつきませんねエ。

(公務員 男 二十六才 国立大出身)

うちの学校の卒業生五百人のうち、二百人が進学、そのうち四〇〇人がエスカレーターで四大へ、二〇〇人が他の四大へ、二〇〇人が短大へ進学します。短大は学力不足でやむをえず行くという子が多い。親の階層は低所得者が多く、四大は無理だからせめて短大でもというわけです。

短大でもレベルはさまざまだし、お金持ちがお嬢さん学校へ遊ばせにやる場合もあります。

(私立高校教諭 藤村昭子 40歳)

外人の先生が多く、国際感覚や語学を学ぶうえで、短大時代は恵まれていた。友だちものんびりしたお嬢さんが多く、和気あいあいと楽しめました。

四大でもっと勉強したかったと思いますが、新聞社は女子の四大卒を採用していなかったのて、結果的には就職にも門口が広がったわけです。

若くして社会に出たため、柔軟な眼でものごとを観察して仕事に生かせるなど、短大卒であることをプラスにしていきたいと思っています。

(南山短大OB 新聞記者 松田恵子 仮名)

## <あごら>—事実を則して女の問題を考える総合情報誌

- |                                |                 |               |
|--------------------------------|-----------------|---------------|
| 1号 女が働くこと                      | 8号 産む性としての女     | 13号 国際婦人年を考える |
| 2号 女性の進出                       | 9号 働く女と主婦       | 14号 女の記録      |
| 3号 主婦の解放                       | 10号 女と法         | 15号 職場の中の女性差別 |
| 4号 何かしたい主婦                     | 11号 女と教育        | 16号 女と結婚      |
| 5号 運動を進めよう                     | 12号 メキシコ会議と行動計画 | 17号 女と生涯・生涯学習 |
| ※1号、3号、9号、10号のほかはバックナンバーがあります。 |                 | 18号 変革期の女性運動  |

〒160 東京都新宿区新宿1-9-6 BOC出版部 354-3941(代) 振替 東京0-5264

# 女子高校生の進路に関する意識調査

昨年の日教組教研で、はじめて「民族と人権」分科会の中に「女子教育問題」がとりあげられました。日教組三十年の民主教育追求の歴史の中で、男女平等をめざした教育が真に進められてきたとはいえないと反省されています。ことに私立学校では男女別学が多く、女子高校の教育は主権者意識を育てることになっていないのではないのでしょうか。

私教連婦人部では、その現状を明らかにして男女平等に立脚した民主教育の取り組みを強めることになりました。ここに教職員・女子高校生・母親の意識調査を集約したのでご報告します。

AⅡ女子教職員 BⅡ男子教職員  
CⅡ母親 DⅡ女子高校生

| 項目                     | 目                  | %  |    |    |    |
|------------------------|--------------------|----|----|----|----|
|                        |                    | A  | B  | C  | D  |
| 一、女子の進学の目標             | ア、人間としての教養を高める     | 42 | 53 |    |    |
|                        | イ、社会人として自立した生活ができる | 35 | 56 |    |    |
|                        | ウ、学問をきわめる          | 27 | 37 |    |    |
|                        | エ、結婚に有利である         | 35 | 29 |    |    |
|                        | オ、結婚に不利である         | 7  | 6  |    |    |
| 二、女子の就職はどう意義づけしますか     | ア、社会人として自立できる      | 0  | 6  |    |    |
|                        | イ、社会への貢献           | 3  | 6  |    |    |
|                        | ウ、社会勉強             | 3  | 2  |    |    |
|                        | エ、家計の補助            | 7  | 6  |    |    |
|                        | オ、配偶者を見つける         | 35 | 29 |    |    |
| 三、女子の仕事の選択は、何を重点にすめますか | 1                  | 4  | 7  | 17 | 72 |
|                        | 2                  | 4  | 20 | 26 | 48 |
|                        | 2                  | 3  | 35 | 5  | 46 |
|                        | 4                  | 11 | 24 | 9  | 46 |

|          |            |           |          |                        |                            |      |          |                      |                |                |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
|----------|------------|-----------|----------|------------------------|----------------------------|------|----------|----------------------|----------------|----------------|----------|------------|------------|--|-------------|------------|--------------------------------|-----------------|--------------------------|----------|
| ア、個性をいかす | イ、社会に貢献できる | ウ、一生続けられる | エ、将来性がある | 四、女子の職場の選択は何を重点に指導しますか | ア、勤務条件がよい<br>(勤務時間・休暇・賃金等) | イ、業種 | ウ、将来性がある | エ、家から通勤可能<br>オ、組合がある | 五、女子の仕事や職場の選択は | ア、一生働くものとして考える | イ、特に考えない | ウ、結婚までと考える | エ、出産までと考える | 六、憲法や労基法などで、労働者の権利について教えたか(そういう条項があることを知っているか) | ア、ある(知っている) | イ、ない(知らない) | 七、高校における女子教育についてどういう目標をもっていますか | ア、経済的・精神的に自立できる | イ、礼儀作法や道徳性の養成<br>良妻賢母となる | エ、特に考えない |
|          |            |           |          |                        |                            |      |          |                      |                |                |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
|          |            |           |          |                        |                            |      |          |                      |                |                |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
|          |            |           |          |                        |                            |      |          |                      |                |                |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
|          |            |           |          |                        |                            |      |          |                      |                |                |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
| 2        | 3          | 28        | 67       |                        |                            |      |          |                      | 53             | 47             |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
| 7        | 12         | 36        | 45       |                        |                            |      |          |                      | 44             | 56             |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
| /        | /          | /         | /        |                        |                            |      |          |                      | 44             | 61             |          |            |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
| /        | /          | /         | /        |                        |                            |      |          |                      | 39             | 4              | 27       | 7          |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |
| /        | /          | /         | /        |                        |                            |      |          |                      | 5              | 25             | 53       | 17         |            |  |             |            |                                |                 |                          |          |

八、共働きについて

|           |        |      |                   |                  |        |                           |               |                |              |
|-----------|--------|------|-------------------|------------------|--------|---------------------------|---------------|----------------|--------------|
| 八、共働きについて | ア、本人次第 | イ、賛成 | ウ、反対であるが事情により仕方ない | エ、出産まで、後は家事育児に専念 | オ、絶対反対 | 九、女性の生き方として、どんな女性が望ましいですか | ア、家庭と仕事を両立させる | イ、仕事に生きがいを見いだす | エ、家庭にいて夫を助ける |
| 8         | 3      | 67   | 0.7               | 3                | 7      | 42                        | 48            |                |              |
| 45        | 17     | 37   | 5                 | 16               | 26     | 23                        | 31            |                |              |
| 38        | 12     | 17   | /                 | /                | /      | /                         | /             |                |              |
| 46        | 8      | 39   | /                 | /                | /      | /                         | /             |                |              |

(愛知私教連婦人部  
「婦人部ニュース」No.10—1)

## 女子高入試状況一例

全在籍者数

進学希望者総数

(二月十七日調査)

(三月三十一日結果)

入試合格者総数 二九五名  
進学校未決定者数 七名  
進学校決定者数 二七五名  
四年制大学 二二名  
短期大学 二五三名

各種校進学者総数

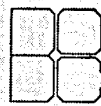
厳しい不況のもと、専門学校の充実から大学離れの傾向が始め、特に女子高

校生が卒業後の就職と直接結びつくと考えられる医療系(看護婦、歯科衛生士、歯科技工検定技士他)・保母養成系、栄養士等資格の得られるコースに人気が集まり、

高い入試競争率を示したのが特徴といえる。(名古屋市の某私立女子高校の昭和52年度入試状況報告より)

創立15年をむかえることができました。  
プロフェッショナルな仕事なら——BOCへ

専門的技術を持つ女性の創造力の銀行 BOC  
(Bank of Creativity)は、1964年創設。誠実  
と創造をモットーに、信用を得ています。  
専門職ならBOCにご用命を。



BOC

〒160 東京都新宿区新宿1-9-6  
PHONE (03) 354-3941(代表)

# 読む

佐藤洋子著

## 「女の子はつくられる」

小学校一年の娘が学校から帰ってくるなり「先生が学校へは、半ズボンはいてきてはいけない、だって」と言う。娘の通っている学校の方針は、男の子は男の子らしく、女の子は女の子らしくというもので、半ズボンは女の子らしくないからはいてはいけない、ということらしい。名指して注意されたらしく娘は翌日から決して半ズボンで登校しなくなった。

小学校段階でしっかりと植えつけられる男と女の違いが、上の段階ではいくらかでも是正されるかと言うと、家庭科の別修を始めとしてより明確に区別を意識付けさせられる。こう考えるといささかうんざりして気力が削かれるのだが、「女の子はつくられる」の中にはその気力をよみがえらせてくれる、たのしい実践も載っている。高校のL・H・Rで、性教育・同和教育・婦人問題の三つを全校あげて取り組んでゆく中で、男性教師の自己変革をも促していったという例。

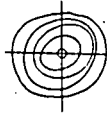
「団結せよー世界の女性」という女性解放運動の課を含む教材を英語の教科書で使うことを学校に申し入れ、それを使用した結果女生徒が徐々に女の置かれている社会的位置等に目覚めてきた。という報告。

しかし、こうした成功した例は少なく、多くは暗澹とした現在行なわれている教育の調査報告である。

これを読んで、子どもたちの置かれている、または今後置かれるであろう教育の場を再認識し、いかにそれを押しもどす努力をするか、をこれは大変なことであるぞ、と胸に言いさかせる書物である。

(B6 980円 白石書店刊)

見る



## 映画「真夜中の向う側」

(シドニイ・シエルドンの小説映画化)

数年ぶりに映画を見ました。それも、突然連達で試写会の招待券が送られて来て、タウン誌から、「週末に、是非へあごら東海」のどなたかに、映画を見てもらって下さい。後は、口コミで、それを話題にしていたただけていいんです」とのことでした。

ひまそうな人も見当らず、二、三連絡を取ってみたものの誰も引き受けてくれません。やっとS子さんをくどき落して、いっしょに行つて来ました。

無責任で、どうしようもないブレイボーイ、ラリーをめぐる、二人の女性、ノエルとキャサリンの物語です。

舞台は、パリ、ワシントン、アテネ。それぞれの国の特徴がよく出ていて、観光宣伝用としてもムードがあつて、画面はきれいです。

貧しく、美貌のノエルは、アメリカ空軍兵にもて遊ばれ、妊娠したまま裏切られます。その屈辱の恨みを晴らしていく

過程が物語の中核をなしています。

女であることを武器にスターになり、ついにはギリシャの大富豪デミリスの愛人になり、金の力で自分を捨てた男、ラリーを窮地に追い込み、彼を自家用機のおかえり運転手に雇うまでになります。この間の彼女の執念はすさまじいばかりで、こういう女のねばり強いエネルギーが婦人の解放運動に向けられたら、なんてちよつと醒めて見てました。

私の興味を引かれたのは、サブヒロインのキャサリン(スーザン・サランド)。

有能なキャリアウーマンである彼女がラリーと出逢い、結婚し、彼の転職でアメリカからギリシャへついて行きます。

そこで彼女は、専業主婦になるわけですが、夫の帰りを待つ、サラリーマンの妻のやり切れなさ、みじめさを切実に演じ切っています。

はつらつと仕事をしていた頃の彼女と家庭に入った後とは、信じられない程の変わりようで、ガタ／＼と精悍な魅力を失って行きます。何とか、夫の心を家庭につなこうとする、彼女のけなげな努力を、夫は心の痛みもなく足げにします。

これは、私たちの周囲にも一杯あるケースですが、画面につきつけられると、やはりこたえます。たまには、映画を通じて、女の状況を客観視するのもいいものです。それに、キャサリンの職場のボスがステキでした。先月から、全国で公開中とのことです。

(映画批評は生れて初めての

高橋ますみ)

## 日本婦人問題資料集成

全十巻／平均価10000円

編集／解説・市川房枝 赤松良子 三

井為友 湯沢雅彦 一番ヶ瀬康子 九

岡秀子 山口美代子

1人権 2政治 3労働 4教育

5家族制度 6保健・福祉 7生活

8思潮(上) 9思潮(下) 10資料

既刊2チ

女の意識・男の世界

シラロバート著／三宅義子訳 5000円

家庭科、なぜ女だけ!

家庭科の男女共修を進める会編 17000円

田村俊子とわたし

九岡秀子 14000円

婦人思想形成史ノート(上)

九岡秀子 13000円

植木枝盛と女たち

外崎光広 12000円

ふるさとの女たち

大分近代女性史序説

古庄ゆき子 13000円

淡き綿飴のために

戦時下地方農民層の記録

一条ふみ 13000円

日本人の洋服観の変遷

森永三郎 13000円

ドメス出版

東京都豊島区

駒込1-35-2

## 英文コンプレックスを なくす英語教室開設！

大学の英文科を出ていても、英語が自由に話せる人は案外少数です。日本人の多くは、英語を読むことはできても話すことは苦手です。それは英語の教授法そのものに問題があるのではないのでしょうか。

すべての人には可能性がある。をもっとにする「あこら可能性教室」では、今度は「英語コンプレックス」に取り組んでみます。講師は、米国人およびカナダ人のフェミニストの女性たち。あなたの眠っている力を引き出したいと張り切っています。初歩から始めますからどうぞ！ 先着十五名限りです。

〔時間〕 A 月曜午後六時～七時半

B 水曜十二時半～二時

〔月謝〕 A Bとも五千元（あこら会員は三千元）

申し込みはハガキで事務局へ。

月に一～二日

## BOCの仕事をする方募集！！

「働く女が、職種・賃金その他で受ける差別を解決したい……家庭と職業の両立は困難だが、助けあう方法を考えよう……家庭に潜在する女性の能力の社会参加の方法を考えよう……」

「あこら」を生み出した母体BOCは、このような目的のために、一九六四年に創立されてから、今年で十五年目を迎えました。

本来目的としていたBOCの機能――

女性の能力と社会との間のパイプの役割をはたす――は、実際には大きすぎる問題を前にして停滞きみて、編集・出版の仕事を中心としながら、「あこら」を出版し、BOC・「あこら」を存続させるのが精一杯の十四年間でした。

しかし、乳幼児を抱えて仕事を探す多くの女たちの声、再就職の厳しさに慣れた多くの仲間の声が「あこら」に届くたびに、少しでも本来のBOCの目的に向けBOCを機能させていきたいと考えます。BOCにいま必要なのは、時間と労働力ですが、そのいずれも、経済的事情という悪循環で、思うにまかせません。

以上のようなBOCの諸状況を理解し、BOCの仕事に参加して下さる方を求めます。

●月に一～二度、自宅の近くの書店

（一～二店）に行き、BOC出版部の出版物（あこら・自分を変える本・不思議な釣鐘・菜の花と雷さま・他）の売れ行きの様子を見、書店とつながりを持つて下さる方。

●女の集会などに出かけて「あこら」を売って下さる方。

●講演・講座会等のテープほだき、リライト、雑誌の原稿整理・レイアウト等ができる方（専門的技術を持った方に限ります）

いずれも、BOCと契約を結び、仕事として、おまかせしたいと思っています。

例えば、子育て中だが、月に何日かでもアルバイトをしたい方、何人かで組んで共同保育をしなが……という方も歓迎です。契約内容についてはご相談した

いと思います。

（BOC出版部 担当・山田）

## あこら読書室の利用規定 を一部変更しました

もっと多くの方に、もっと快適に利用して頂こう！

読書室の使用料を値下げしました。

・女性解放関係の場合 一人二百円、十一人以上利用の場合は一人百円。

・その他の場合 一人二百円（何人でも）。ただし、あと片づけをお願いします。

器物を破損したときは実費を……。

クラス会等にもご利用ください。

## 資生堂製品の 不買運動を！

不買運動を！

二月二十二日付、朝日新聞「一人」欄に登場した資生堂新社長の山本吉兵衛氏は次のように放言しています。

「今年は男だけ五十名採用した。子ども以外、ものを作るのは男の仕事だから」

この女性差別発言に対し、女性解放各グループは、一斉に抗議行動を開始しました。電話・ハガキ等で抗議するほか、

不買運動を展開します。資生堂の化粧品による被害者数はボーラに次ぐ多数であるほか、口紅等には発ガンの可能性のある物質が含まれていることをすでにべあ

こらミニ9号・化粧品は顔の農薬で特集しましたが、この際、女と化粧の問題を改めて考えつつ、抗議行動を展開しましょう。

（抗議先）東京都中央区銀座7-5-5 資生堂 山本吉兵衛 572-5111

（抗議先）東京都中央区銀座7-5-5 資生堂 山本吉兵衛 572-5111

## 英語コンプレックス をなくする 英語教室

●すべての人は可能性を持つ――  
「あこら可能性教室」

英語ができないと思っ  
ているあなた。

ほんとうにできないの？  
できないと思っ込んでるの？  
英語を国語としている

フェミニストの女たちが  
あなたのコンプレックスに  
チャレンジ！

〔Aクラス〕

水曜 12時30分～2時

〔Bクラス〕

月曜 6時30分～8時

参加費 3000円

（非会員は5000円）

申し込みはハガキで

160東京都新宿区新宿1の9の6

「あこら」英語教室係行

（先着 各十五名限り）



## 〈女のつどい・女の講座〉

| 日        | 時           | テ  | マ | 会              | 場            |
|----------|-------------|--|---|----------------|--------------|
| 3月10日(金) | 18:30～20:30 | あごら19号編集会議〈あごら19号編集委員会〉  |   | あごら読書室         | 03-354-3941  |
|          | 18:00～21:00 | 結婚の意味を問う継続討論「ラクをしたいから結婚する」〈藤村 哲〉                                     |   | 豊島振興会館第5会議室    |              |
|          | 18:30～21:00 | 例会〈あごら九州〉  |   | 福岡市婦人会館        | 092-712-2662 |
| 11日(土)   | 13:00～16:30 | わたしたちに未来はあるか「反公害・女集会」——洗剤から原子力まで——<br>佐多稲子、山口泰子、飯田しづえ、小泉英政、高木仁三郎、坂下栄 |   | 千駄ヶ谷区民会館       | 03-402-7854  |
|          |             |  |   | 〈婦人民主クラブ〉      |              |
| 12日(日)   | 13:00～      | 例会「京都市における婦人教育行政について」報告者 山本紀子 テキスト あごら17号〈あごら京都〉                     |   | 石川美智子宅         | 075-672-2805 |
| 13日(月)   | 18:30～      | 労働分科分〈行動を起こす会〉   |   | 中島法律事務所        | 03-354-7010  |
|          | 19:00～      | 高群逸技を読む会   |   | ホーキ星           | 03-341-9364  |
| 15日(水)   | 15:00～      | 鉄連の7人とともに仕事差別、賃金差別と闘う会   |   | 中島法律事務所        |              |
| 16日(木)   | 19:00～      | イングリッシュ・フォー・フェミニスト〈ホーキ星〉(毎週木曜)                                       |   | ホーキ星           |              |
| 17日(金)   | 15:00～      | 鉄連の仕事差別裁判(民事第6部)第一回口頭弁論  |   | 東京地方裁判所2階      |              |
|          | 19:00～      | ひにんと女〈ホーキ星〉  |   | ホーキ星           |              |
|          | 18:00～      | 職場問題分科会 黒川俊雄著『社会政策と労働運動』の第6章の学習会<br>〈婦人問題懇話会〉0424-21-7660            |   | 新里昭子氏宅         |              |
| 18日(土)   | 13:30～16:30 | 例会「主婦像の推移と女子教育——家族主義から世帯主義——」〈婦問懇〉                                   |   | 代々木区民会館集会場     | 03-370-7741  |
|          | 15:00～      | 女戦線交流会準備会  |   | あごら読書室         |              |
|          | 19:00～      | 講座「この男中心の社会で女の生き方を考える——仕事、経済的自立、結婚、家庭をめぐる——」                         |   | ホビット村学校        | 03-332-1187  |
|          | 19:00～      | 女のうた——中山ラビ〈ホーキ星〉   |   | ホーキ星           |              |
|          | 14:00～      | 公開質問状グループの例会〈行動を起こす会〉  |   | 中島法律事務所        |              |
| 20日(日)   | 18:00～21:00 | 女性史分科会 村上信彦著『高群逸技と柳田国男』について〈婦問懇〉                                     |   | 文化服装学院出版局5階応接室 |              |
| 21日(火)   | 13:00～16:30 | 結婚の意味を問う継続討論「ラクをしたいから結婚する」〈藤村 哲〉                                     |   | 豊島振興会館第5会議室    |              |
| 22日(水)   | 18:30～      | 政治を変えたい女たちの会 1.28集会の総括④  |   | あごら読書室         |              |
| 24日(金)   | 18:30～      | 80年の会  |   | あごら読書室         | 03-354-9014  |
| 25日(土)   | 13:30～17:00 | 主婦分科会・労働分科会合同「主婦の失業宣言」〈行動を起こす会〉                                      |   | 中野地域センター       |              |
|          | 18:30～20:00 | 例会〈あごら北海道〉   |   | 北海道クリスチャンセンター  |              |
| 26日(日)   | 13:00～      | 例会「夫を家事にまきこむには」〈あごら東海〉   |   | 名古屋栄YWCA       |              |
| 27日(月)   | 17:00～      | 高群逸技を読む会   |   | ホーキ星           |              |
| 28日(火)   | 18:30～      | 教育分科会〈行動を起こす会〉   |   | 中島法律事務所        |              |
| 29日(水)   | 18:30～      | 買春観光を考えるシンポジウム〈アジアの女たちの会〉3月「女大学」                                     |   | 渋谷勤労福祉会館       |              |
|          |             | 連絡先 アジアの女たちの会五島 03-508-7070  |   |                |              |
| 4月12日(木) | 10:00～15:30 | 「男女の平等と婦人の社会参加をすすめる」問い合わせ 愛知婦人少年室                                    |   | 愛知県婦人文化会館      |              |
|          |             | 052-951-4191   |   |                |              |
| 14日(金)   | 18:30～21:00 | 例会〈あごら九州〉  |   | 福岡市婦人会館        |              |

## 各地のあごら連絡先

|   |  |
|---|--|
| <p>あごら北海道</p> <p>岩見沢市九条西三丁目 山口里子<br/>☎0122622446 6772 1068</p> <p>あごら北東京</p> <p>志木市幸町1-30 宮原マシジョン<br/>☎0484744378 1353</p> <p>あごら武蔵野</p> <p>小平市小川町1-173 丹羽雅代<br/>☎0423436674 9187</p> <p>あごら新宿</p> <p>新宿区新宿1-9-6 あごら内 斉藤千代<br/>☎0333544394 1160</p> <p>あごら中央</p> <p>杉並区荻窪3-7-9 305 長谷川知子<br/>☎0333917427 167</p> <p>あごら京王</p> <p>調布市仙川町3-12-32 福井浅子<br/>☎0333087871 182</p> <p>あごら東海</p> <p>名古屋市緑区大高町小坂B 高橋ますみ<br/>☎0526211083 9459</p> <p>あごら京都</p> <p>左京区北白川久保田町36-4 塚崎美和子<br/>☎0757914462 3606</p> <p>あごら九州</p> <p>福岡市西区笹丘町2-4-6 小島豊子<br/>☎0925211762 4810</p> | <p>南山女子短期大学の先生方や、学生のみなさんのご協力で、この号を作ることができました。女たちの置かれている状況を、かざらず率直につき出し合うことで、ほんとうの意味でのいたわりと連帯とが生み出せるものと信じております。</p> <p>また、高校入試を終えたばかりの日に、可愛いイラストを書いて下さった、浅野美和子さんの愛娘、絹子ちゃん、ありがとう。へあごら九州から転入された石川由紀さんは、早速、大活躍です。九州さん、強力なメンバーを送り込んで下さって感謝しています。へあごら東海へ</p> |
|---|--|